



経験が心をつくる

園長 大川 美紀子

4月上旬のある日のことです。遊びの時間が終わり、片付けが済んだ頃に、ふとお家のことを思い出したのでしょうか。3歳児ひよこ組のAちゃんが、「ママがいい～」と泣き始めました。そばにいた私は、座ってAちゃんを抱きながら「ママ、もうすぐお迎えに来てくれるよ」となだめますが、泣き方は次第に激しくなります。その姿を見て心配したのでしょうか、5歳児きりん組のお友達がふたり、そばにやってきて「どうしたの？」と声を掛けてくれました。私が「ママに会いたくなかったんだって」と話すと、一人のきりん組さんはしゃがんでAちゃんの顔をのぞき込みながら「ママがお迎えに来ないわけじゃない。ちゃんと来るから大丈夫だよ」と励ますように声を掛けます。その言葉には、自分の経験をもとに“心配しなくて大丈夫”というメッセージを伝えようとする、年長者としての強さや思いやりが感じられます。その間に、もう一人のきりん組さんは、泣いているAちゃんの髪をそっと優しく撫でながら「お姉さんだから泣かないよ」と声を掛けます。年長者としての優しさにあふれるその言動は、きっと自分が泣いた時に、誰かにしてもらった経験から生まれたものなのでしょう。そんな二人の働き掛けに応じるように、泣き声が小さくなったAちゃん。すると、すかさず「泣かないでえらいじゃん。お姉さんだね」と褒め、「ママ、ちゃんと来るからね！」と励まして、二人のきりん組さんはその場を去っていったのでした。

二人の言動はそれぞれに異なりますが、両者ともに今までに生きてきた5～6年の経験を生かしながら、目の前で泣いているAちゃんの気持ちに何とか寄り添いたい、励ましたい、という思いが伝わってきます。その姿は、今までに人と関わる中で自分が受け取ってきた「安心」や「励まし」を、次の誰かへ届けようとする子どもたちの自然な姿です。自身の経験が土台となり人との関わり方を体得するのであり、「泣いている子がいたら優しくしてあげましょう」と教えることより、心地よい関わりや安心できる関わりをたくさん積み重ねていくことが心を育てる糧となるのだと教えられます。きりん組さんの優しさに触れたAちゃんは、きっと周りの人に優しさをもって接することができる子どもに育っていくことでしょう。

子どもたちは、大人が発する言葉や態度を敏感に受け止め、自分の中に取り込んでいきます。そしてそれが子どもを介して伝播していくのだと思うと、一人の大人として、子どもと向き合うことの重責を感じます。

今月5日はこどもの日です。子どもたちの幸福を願うこの祝日に際して、子どもたちが健康で心豊かに育っていきけるよう、私たちは子どもに接する大人としてその役割を自覚し、責務を果たしてまいります。

お知らせ・お願い

○給食開始に伴い、今月から3歳児短時間保育児の降園時刻が変更となります。

・5月 1日(木)～9日(金) … 13:00降園

・5月12日(月)～ … 13:30降園

○気温が上がり、暑さを感じたり汗ばんだりすることも増えてくる季節です。園にある着替え用の衣服を子どもたちと一緒に確認して、必要に応じて持ち帰ります。薄手の衣類や半袖など、季節に応じた衣類をお持たせください。

○手を洗ったり汗を拭いたりする機会が増えてきました。ハンカチが濡れたり汚れたりした時は、園で取り替えますので、替えのハンカチを1枚、通園かばんのポケット部分に入れておいていただくよう、お願いします。

○来月2日からは衣替えとなります。衣替え以降は園服は着用せず、麦わら帽子を被って登園します。なお、衣替え前でも、気温や体調に応じて、園服を着用せずに登園することも可とします。



今月のねらい

3歳児 ひよこ組

【ねらい】

- 保育者に親しみをもったり、自分の気に入った遊具で遊んだりしながら、幼稚園で安心して過ごします。
- 給食準備の流れを知り、みんなと一緒に食べることを楽しみます。
- 保育者と一緒に園庭の草花に触れたり、砂や土の感触を楽しんだりして、身近な自然に親しみます。

【長時間保育の重点】

- 安心感をもって過ごす中で、自分がしたい遊びを十分に楽しみます。

4歳児 うさぎ組

【ねらい】

- 自分の思いを表しながら、自分のしたい遊びをしたり、友達や保育者と関わったりすることを楽しみます。
- 幼稚園で生活する中で、自分でできることを自分でしたり丁寧にしようとしてしたりします。
- 土作りや苗植え(稲・野菜・花)を通して、土の感触を楽しんだり、植物に親しみをもったりします。

【長時間保育の重点】

- 新しい環境に慣れ、自分のしたい遊びを保育者や友達と一緒にじっくりと楽しみます。

5歳児 きりん組

【ねらい】

- 自分の思いや考えを話したり、友達の話の聞いたりしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じます。
- 生活の仕方や安全に過ごすための決まりを再確認し、必要なことや意味が分かって行動します。
- 稲作や野菜の栽培に興味をもって取り組み、生長を楽しみにしながら世話や観察をします。

【長時間保育の重点】

- 友達や保育者と一緒に、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しみます。

今月の昌平タイム

(生活のめあて) 自分の持ち物は自分で持とう

(今月の歌) ぼかぼかてくてく

今月の安全指導

(生活) 園生活を安全に過ごすための習慣や態度を知り、身に付けていきます。

(交通) 道路の安全な渡り方や歩行の仕方を知り、身に付けていきます。

12日(月)には、万世橋警察の交通総務課の方をお招きして、模擬信号を使った歩行訓練を行います。

今月の避難訓練

保育室で過ごしている時に近隣で事件が発生した想定で、引き取り訓練を行います。子どもたちは、保育者の話を聞き、速やかに帰りの準備をして、保護者の方のお迎えを待ちます。詳細は、別途すぐーるで配信をいたします。

今月の食育指導

正しい手の洗い方について知り、給食前の手洗いへの意識を高めていきます。